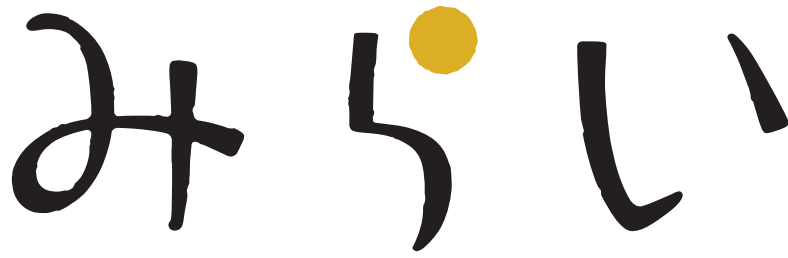




2026

KAGOSHIMA MIRAI



「組合員・地域に愛され、親しまれる」JAへ～新たな未来の創造～

広報誌
No.64





代表理事組合長
井手 上 貢

新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます



組合員・地域の皆様方におかれましては、ご家族お揃いで輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中はJ A鹿児島みらいの運営および各事業活動に對しまして、格別のご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、大阪万博の開催や初の女性総理の誕生など明るいニュースの一方で、「2025年問題」が本格化し、超高齢化社会による労働力不足、社会保障費の増大、医療・介護体制の不足などの懸念が大きくなった年でした。また、依然として国際情勢は不安定感を増しており、肥料・飼料・燃油など、営農に欠かすことのできない生産資材価格が高止まりしている状況で、生産現場は危機的状況が続いております。組合員の皆様は先行きの見えない経済情勢に大きな不安を感じておられることと思います。

農業を取り巻く環境は、組合員の高

齢化や農業従事者の減少、耕作放棄地の増加など多くの問題が依然として山積しており、人口減少が進む中で、多様な農業人材を確保・育成し、生産基盤を維持していくため、未来を見据えたビジョンを描いていくことが求められています。加えて、食料の安定的な供給を確保する「食料安全保障」への貢献に向け、地域農業の活性化も求められており、わが国の食料・農業・農村をめぐる環境が大きく変化しているなか、将来にわたって、国民の安全・安心を守るため、J Aグループでは「国消国産」をテーマに掲げ、国民理解の醸成や消費行動の変容に繋がる情報発信を継続して実践してまいります。また、政府は2025年（2029年）を農業構造転換集中期間と位置付け、事業規模2・5兆円の予算枠を確保し各種構造転換対策を図ることになっております。今後も活発に中央要請を行ってまいります。

このような中、昨年は購買店舗機能

の再編をはじめ、各種経営基盤確立における課題を改善していくため、全役員一丸となつて経営改善対策に取り組んでまいりました。これからも組合員の皆様との対話や協議を重ね、持続可能なJ A運営に努めてまいりたいと考えております。

当J Aでは、J A事業の骨格である、組合員の願いや困り事の解決、またJ A経営基盤の確立・強化に向け、「自己改革取組宣言」に基づき、組合員との対話を通じて、必要な見直しを行う「自己改革実践サイクルの実践」を進めております。

私は組合長就任後、訪問活動をはじめとして、組合員・利用者の皆様の声を聴く活動の強化をすすめております。今後も皆様の生の声を聴かせていただきながら、事業へ反映させていきたいと考えております。

J A鹿児島みらいは、「組合員・地域に愛され、親しまれるJ A」を経営理

念として、都市農業の振興を基軸とした自己改革の実現と総合事業を支える経営基盤の確立をすすめながら、組合員・地域の皆様に充実したサービスを提供してまいります。また、山積する農業や地域のさまざまな課題を解決していくため役員一丸となつて邁進してまいりますので、本年も変わらぬご支援をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

最後に本年の干支は「午（うま）」ですが、「躍動」や「成功」の年と言われております。また、60年に一度巡ってくる「丙午（ひのえうま）」の年でもあり、強いエネルギーで物事を切り開くことの出来る年だそうです。組合員・地域の皆様方にとりますと、本年がエネルギーに満ちた素晴らしい一年となりますことを心からご祈念申し上げ、新年のあいさつとさせていただきます。

J A 鹿児島みらい理事・監事



常勤監事
下尾 孝秋



代表監事
室屋 勉



常務理事(金融共済担当)
橋口 公治



常務理事(管理経済担当)
杉山 年美

【理事】

林 大史
富安 仁
久保 洋
森山 智
樋口 智
黒瀬 小枝子
永里 和彦
奥 賢一
南 浩昭
上水樽 孝
浜田 貢
茶園 泉
押領司 美和子
守屋 宏美

【監事】

福重 祐之
古別府 伸一郎
新福 幸廣
鎌田 まゆみ

【員外監事】

今村 順二



下期地区別説明会開催

11月7日・11日・12日の3日間、全19地区において下期地区別説明会が開催されました。

地区別説明会には、正組合員・准組合員合計で319名にご来場いただき、所得増大やコスト抑制などの営農や経済事業に関するご意見のほか、財務や損益の状況、ATM関連など多くのご意見やご要望をいただきました。

いただいたご意見への回答は14～15ページに掲載しております。



1月号 もくじ

新年のごあいさつ	2
みらいを繋ぐ	4
トピックス	5
女性部通信	8
支店企画	9
食農教育	10
イベント開催されました	12
地区別説明会でのご意見	14
旬を食べよう	16
組合員デビューキャンペーン	16
詐欺に合わないための	
スマホ講座	17
不動産情報	17
読者からのおたより	18
お楽しみクイズ	19
アートの広場	20





みらいを繋ぐ

園芸

桜島果樹振興会・桜島小みかんの樹を親子3代守り続ける

は まだ さ よ こ
濱田 小夜子さん

桜島果樹振興会の濱田小夜子さんの桜島小みかんの園地には、親子3代で受け継ぎ守り続けている100年以上の古木が4本あり、この時期になると大きく広げた枝にオレンジ色の果実をつけ冬の訪れを告げています。

ひときわ目を引くのが屋根掛けハウス中央部分にずしりと根をおろしている古木です。様々な困難を乗り越えて現在は30年前の4分の1ほどしか幹が残っていないにも関わらず、今年も4000個以上の果実を実らせていました。

30年以上前に古木の真ん中に亀裂が入り半分を伐採、その後は順調に生育していましたが2023年に伸びた枝が根付いたことで本体に負担がかかるのを避け、さらに半分を伐採しました。

現在、高さ約6m、枝張り約10mの古木は生命力に満ちています。

小夜子さんは「父が40年前に言っていた『この樹は100年以上たつている。自分の代で絶やすことはできない』という言葉が今でも心に残っている。これまでにこの木から38コンテナ(約684kg)を収穫しました」と振り返ります。

以前は土田農業をしてきました

が、定年を機に2012年に本格的に就農した小夜子さん。

土田農業をしていた頃は露地で栽培しており、降灰の影響はもちろん管理も出来ない状態で見えた目も正直良くなかったそうです。2008年のある日、小夜子さんが作った桜島小みかんを食べた人が言った「がんだれみかん」という言葉が小夜子さんの農家魂に火を付け、まだ平日仕事もしていましたが翌年にはハウスを建てました。

現在は、200本の桜島小みかんを栽培していますが古木を含む在来種は6本ほどで、他は紅系の桜島小みかんに移行しました。

古木は他の樹に比べて枝が長く、枝吊り作業に2ヶ月かかるほど手間と時間を費やしますが、手間を惜しまず管理作業を続けています。

小夜子さんは「今年はたくさんのお実がなりました。大切な古木なので枯らしたくないですね。親子3代守り続けてきたのでこれからも愛情を注ぎながら4代、5代と次の世代にバトンを渡したい」と笑顔で話していました。





桜島小みかんハサミ入れ式

11月28日、2025年産桜島小みかんのハサミ入れ式が桜島武町にある坂元克明さんの園地で開かれ、鹿児島県や鹿児島市、桜島果樹振興会、桜島保育園の園児、JA関係者ら40人が初収穫を祝いました。

園地では、安全祈願祭のあと井手上貢組合長や桜島果樹振興会の白川隆会長、園主の坂元さん、桜島保育園の園児、桜島小みかん娘など関係者6人がテープカットを行い、たわに実った果実を収穫し、賑やかな声が響き渡っていました。

園児らは、坂元さんや白川会長から収穫方法を教わりながら収穫した果実を力グにいたれたあと試食を楽しみ「いい香りがして甘くて美味しい」と口いっぱいに頬張り笑顔が溢れていました。

白川会長は「品質は良好でうまい果実に仕上がっている。12月だけの短期販売なので1個でも多く県内外の消費者に届けて冬の果実を味わってほしい」と話していました。



錫山千両2025年度産目揃え会

11月27日、錫山千両グループは、2025年産目揃え会を開き、メンバーと関係者7人が参加しました。

同グループでは、6戸の生産農家が実付きの良い千両作りを目的に現地検討会や視察受入れなどを行い、栽培技術の研さんと生産農家との交流を図りながら技術向上に努めています。目揃え会では、塘宮農指導員が12月中旬の出荷を前に出荷本数の確認や出荷規格について説明し、再確認しました。

右田幸治会長は「色付きも、あともう少しです。今年は表年で台風や鳥の被害もないので特・上品の錫山千両を1本でも多く出荷して1万本出荷を目指したい」と話していました。

2025年度産の錫山千両は12月16日の千両市に出荷されました。



鹿児島市園芸共進会

11月30日、鹿児島市都市農業センターで令和7年度鹿児島市園芸共進会が開かれ、根菜類や果菜類及び豆類、花卉類、果樹類など昨年度より115点多い426点が出品されました。

同共進会は、園芸作物の生産振興と技術向上を目的に実施しています。

会場では、前日に各地域から集められた野菜や花卉などが部門ごとに振り分けられたあと、審査員らが審査を行い、優等から3等までを決定し入賞札が付けられました。

表彰式では、各出品野菜の代表者5人が舞台上に上がり、鹿児島市農林水産まつり実行委員会の井手上貢会長が賞状と記念品を贈呈し功績を讃えました。

今回、根菜1類で優等賞に輝いた迫重孝さんは「市の品評会に出品するのが楽しみです。今回も出品するためにラディッシュの大きさや形など厳選して中サイズのものを出しました。これからもグラウンドゴルフとラディッシュ作りを楽しみます」と笑顔で話していました。

〈市園芸共進会の表彰者〉

根菜類(ラディッシュ)＝迫重孝

葉菜1類(ブロッコリー)＝武藤俊博

葉菜2類(山東菜)＝東真奈美

特殊野菜(生姜)＝田中敏郎

花き類(千両)＝右田幸治



坂之上盆栽同好会菊部会 総合優勝5連覇

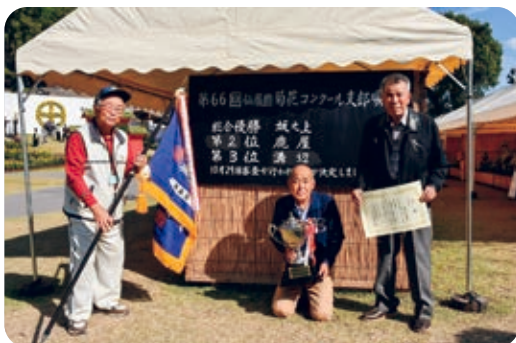
11月16日、坂之上盆栽同好会の菊部会は仙巖園、鹿児島県菊花連盟主催の2025年度第66回仙巖園菊花コンクールに盆栽菊135鉢を出品し、5年連続で総合優勝に輝きました。

同菊部会の会員で鹿児島県菊花連盟坂之上支部の奥一徳支部長は、2021年に県内で4人しか選ばれていない名人賞を取り、2025年度は盆栽単鉢の部と小品盆栽花壇之部で菊花連盟会長賞を、盆栽組花壇之部で名勝仙巖園賞を受賞しました。

奥支部長は、28人の盆栽愛好家の会員に挿し木や枝つくりなど盆栽菊の基礎を教える傍ら、1年以上の制作期間をかけて出品する作品を作りあげています。

2025年度は、同連盟に加入している10支部102人が123点、381鉢を品目ごとに出品し、仙巖園の園内で開催している菊まつりで11月1日から24日まで展示されました。

表彰を終えた奥支部長は「ボケ防止のために盆栽を楽しんでいます。コンクールも終わったのでまた1月から新たな作品作りが始まります。総合優勝5連覇が出来て良かった。次は大菊の花壇を目指します」と笑顔で話していました。



耕畜連携に取り組む

鹿児島県みらい青年部畜産支部の千竈裕樹支部長は、JA青年部のF2畑で出たサツマイモのツルを牛の餌として循環させる「耕畜連携」に取り組んでいます。

青年部では「耕作放棄地の復活プロジェクト」を企画し、2023年の秋に荒れ果てた土地(14a)を何度も耕うんしたのち、千竈支部長が自家製完熟牛糞堆肥を散布するなど整地を行いました。

2024年からジャガイモやサツマイモ、伝統野菜の伊敷長なす、桜島大根などを植え、収穫体験ができる畑としてF2畑での野菜作りが始まりました。

2025年度も収穫体験を目的にサツマイモを定植し、11月上旬に地域住民やアグリスクール参加者の収穫体験前に青年部や職員がサツマイモのツル払いを行い、刈り取ったツルを千竈支部長の牛舎に運びました。

千竈支部長は「サツマイモのツルはアクがあつて繊維も多く一度にたくさん量は与えられないので他の餌とバランスを取りながら数回に分けて与えています。この時期にしか食べられないので牛たちも勢いよく音をたてて食べています」と話していました。



第29回JAバンク年金友の会 グラウンドゴルフ大会

11月26日、JAバンク鹿児島県は第29回年金友の会グラウンドゴルフ大会を都市農業センターで開き県内13JAから60チーム約300人が参加しました。

当JAからも8チームが出場し、団体の部で吉野の和会チームが準優勝に輝きました。

また個人の部の男性部門で松元正則さん(和会)が優勝、女性部門では郡元の仲良会の堀之内茂子さん(4位)、小城まり子さん(5位)が入賞しました。



団体の部2位
和会



個人の部(男性部門)
優勝



個人の部(女性部門)
4位と5位

白ネギ生産部会目揃え講習会

11月20日、白ネギ生産部会は吉野公園で目揃え講習会と体力促進活動を行い、部員17人が参加しました。

同部会では、農繁期前に健康づくりと会員相互の親睦を目的に、年に1回グラウンドゴルフを実施しています。

会員らは、5つのグループに分かれてゲームを行い、賑やかな声が響き渡り、ホールインワンや珍プレーが出るたびに歓声があがり楽しい時間となりました。

2025年産目揃え講習会では、和田宮農指導員が「台風の影響でハウスバンドでの締め込みが出来ず多くのほ場で倒伏被害や軟腐病、ハモグリバエの発生もあったが、徹底した管理作業で大きな被害にはならなかった」と伝えました。

また、収穫前の白ネギを使い、現在の生育状況や出荷時の根の切り方、ボケ(白色と緑色の交わるころ)の部分の揃えるなど出荷基準や出荷規格等を再確認しました。

和田宮農指導員は「出荷時期は例年に比べて1週間ほど遅れているが生育は良好。出荷前の管理作業を行い良品質の白ネギ出荷に努めてほしい」と話していました。



J A鹿児島県女性組織協議会結成70周年・JAフレッシュユミズ鹿児島10周年記念式典

11月17日、JA鹿児島県女性組織協議会結成70周年・JAフレッシュユミズ鹿児島10周年記念式典が城山ホテルで開かれ、関係者約190人が参加しました。

記念式典では、JA県女性協の永吉ゆかり会長が「助けあい・学びあい・深めあい」を大切に「あい」をもつて活動し、地域の明るい未来づくりを目指します」とあいさつしました。

表彰式では60周年記念大会以降の県女性協歴代会長（4人）や女性組織リーダー、生活指導員の功労者14人に賞状と記念品が贈られました。

県女性協歴代会長表彰では、2016年から2017年に会長を務めた女性部西谷山支部の川畑功美子支部長が表彰されました。

引き続き、寄付金目録贈呈や記念講演のほか、交流会では9JAが趣向を凝らした余興を披露し、記念式典に花を添えていました。



川添さん記事活用体験発表、最優秀賞獲得

12月3日、JA鹿児島県会館で「JA鹿児島県家の光大会」が開催され、県内JAから176名が参加し、当JAからも女性部の各支部長など24名が参加しました。記事活用体験発表には、県内から選抜された3JAが参加し、当JAからは坂之上支部の川添スミ子さんが「ひかりを繋ぐ」と題し、家の光記事活用グループを立ち上げたときの苦労や、現在の活動の内容、自らの想いを10分間にまとめ発表しました。

審査員による審査の結果、川添さんは最優秀賞を獲得し、来年2月に福岡県で開催される第67回全国家の光大会に鹿児島県代表として出場します。

川添さんは「仲間と楽しく長く活動してきたことが評価されたと思っています。これからも楽しく活動を続けていきます。」と笑顔で話してくれました。



助けあい組織かがやき認知症について学ぶ

助けあい組織かがやきは、12月10日鹿児島市都市農業センターにて健康づくり大会を開催し、助けあい組織の協力会員75名が参加しました。

健康づくり大会では、自分の周りの方が認知症と診断されたとき、どのような対応が必要なのか、接し方や注意すべき点などを、「認知症について」と題し鹿児島市長寿あんしん相談センターの引地祐樹氏が講演を行いました。

お昼からの健康づくり大会では、厚生連より運動指導士を招きストレッチの重要性について学びながら体をほぐし、ビニールテープと風船を使ったゲームや脳トレと運動を組み合わせたゲームなどを行い、会員間の親睦を図りました。

助けあい組織かがやきの川畑功美子会長は「私も自身も認知症の方々を支援するボランティア活動を行っているが、周りの人が正しく認知症を理解することが大切になる。研修が理解につながってほしい」と話していました。



支店企画

坂之上支店

〈支店紹介〉

坂之上支店は、令和3年10月に福平支店と統合し、現在14名の職員が在籍しています。女性部をはじめ各部会組織が活発に活動しており、毎日多くの利用者が当支店を訪れます。

今後も地域のふれあいの場として組合員・地域に愛され、親しまれる支店作りを目指してまいりますので、近くにお越しの際にはぜひお立ち寄りください。



〈支店長コメント〉

組合員・地域の皆様の期待に応えられるように頑張っております。ご相談や要望などありましたら気軽にお声かけください。職員一同、心よりお待ちしております。



桜島支店

〈支店紹介〉

桜島支店は約15分間フェリーに乗り、車で約10分の位置にあります。天気が良い日は鹿児島のシンボルといわれている『桜島』がとても綺麗に見えるので鹿児島市内で見るより、やっぱり迫力を感じます!!!ドカ灰の日にはあたり一面灰色の世界です。。。外国人観光客もとても多く、支店近くをサイクリングしているのを見かけます。

皆様も桜島に遊びに来られた際はぜひ桜島支店にお立ち寄りくださいませ♪



〈支店長コメント〉

組合員・利用者の皆様に安心してご利用いただけるよう親しみある接客を心掛けております。気軽にお声かけください。まだまだ寒い日が続きますので、体調管理に気を付けてお過ごしください。ご来店心よりお待ちしております♪





第4回アグリスクール&閉校式

11月9日、第4回アグリスクール&閉校式が坂之上支店管内で行われ、親子連れや女性部、青年部、JA関係者70人が参加しました。

今回は、アグリスクールでは初めてとなるミソ作りにも挑戦し、女性部坂之上支部の部員らが昔ながらの手作りミソ作りを子供たちや保護者に伝承しました。

調理室では、部員らが蒸した大豆をミンチにしたあと、子供たちに塩や麦麴を混ぜる作業を実演を交えながら説明しました。ミソ作りを体験した親子は「貴重な体験ですね。昔祖母が作っていた頃を思い出しました。手作りのミソを食べるのが楽しみです」と話していました。

午後からは、青年部の畑でサツマイモ（紅はるか）の収穫体験を行いました。田中竜矢部長らが芋ほりをサポートし、大きく生長したサツマイモを収穫するたびに歓声が上がり楽しい収穫体験となりました。

今回、閉校式もあり、井手上組合長が子供たちに修了証を手渡し、前回の稲刈りで収穫したアグリ米（あぎの舞）がプレゼントされ、すべてのカリキュラムを終えました。



吉田南幼稚園 好きな具材でおいにぎり作り

11月12日、吉田南幼稚園で年長組の園児（29人）が地元農家と一緒に作ったお米を使い、おいにぎり作りに挑戦しました。

同幼稚園では、2019年より地元農家の弟子丸一幸さんの協力をもらいながら田植えから稲刈り、お米の炊き方、おいにぎり作りなど体験を通じて吉田で作られる米の美味しさを学んでいます。

10月に収穫したお米は弟子丸さんが頑張った園児らに吉田の美味しいお米をお腹いっぱい食べてもらいたいとプレゼントしました。

園児らは、お米が炊き上がる様子を観察したあと、おいにぎりの具材「塩・梅干し・サケ・昆布」の4グループに分かれ、炊きあがったお米に大好きな具をたっぷり入れ、丸や三角、ハートなど好きな形に握り「最高に美味しい。次はどんな形にしようかな」と頬張りながら声を弾ませていました。



サツマイモ収穫 伊敷支店管内

11月16日、伊敷支店管内にある小野鶴之村地区でサツマイモの収穫があり、同町内会やあいご会・長寿会・JA関係者ら36名が参加し、5月に定植したサツマイモ（紅はるか）200本を収穫しました。

収穫場所は、町内会員である末吉正隆さんの畑を借りて小さなサツマイモ畑を作り、毎年、世代を超えた交流の場となっています。

畑では早朝から徳永重夫町内会長を中心に、長寿会の会員とつる払いや、振舞い用の蒸しイモの準備に追われていました。

あいご会の参加者が集まると、町内会長よりサツマイモの植え付けから収穫までの生育状況のほか、収穫方法など説明を受けたあと、子供たちは畑に入り収穫を楽しみました。

徳永会長は「子供たちが喜んでくれて良かった。植え付けから収穫までの管理は大変だが、来年も子供たちの笑顔を見るために頑張りたい。」と話しました。



はららっぱ農園

11月15日、原良支店管内にある積水ハウスの分譲住宅地「モンヒルズはらら町内会」の「はららっぱ農園」で地域住民が親子でタマネギの苗（600本）を定植しました。

同農園は、積水ハウス㈱が1区画を「はららっぱ農園」として提供し、年2回JAのサポートを受けながら、2019年から親子で旬の野菜作りを体験できる食農教育の場として活用しています。

農園では、松岡宮農指導員が参加者に苗の植え付け方法を説明したあと、割りばしを使いながらタマネギの苗を植える「タマネギの赤ちゃんだね。大きく生長してね」と声をかけながら親子で植え付け作業を行いました。

参加者は「毎回参加して親子でプチ農業を楽しんでいます。5月の収穫が楽しみです。子供とタマネギの生長を観察していきます」と笑顔で話していました。

今回定植したタマネギは生育状況を確認しながら5月上旬に収穫予定です。



山田下サツマイモ収穫

11月16日、山田下町内会あいご会は町内にある畑でサツマイモの収穫体験を行い、親子連れ50人が参加しました。

2022年から同町内会・あいご会は、JAのサポートを受けながら「親子で育てようさつま芋」をテーマに子供たちに農業や食べ物大切さを学んでもらいたいとサツマイモ作りに取り組んでいます。

畑では、鮫島参事と松岡宮農指導員がサツマイモの生長過程や収穫作業について説明したあと、心待ちにしていた収穫を行い、畑には夢中になって芋ほりを楽しむ親子の姿があり、賑やかな声が響き渡っていました。

今回「重量賞」決定戦もあり、参加者は収穫したサツマイモの中から大きなものを選び、1・15kgのサツマイモが1位となり、収穫した親子にお菓子がプレゼントされました。



鹿児島市農林水産まつり

11月30日、2025年鹿児島市農林水産まつりが都市農業センターで開かれ、市内外から大勢の来場者で賑わいました。

会場には、市内産の旬の野菜や果物、加工品、鹿児島黒牛（1頭分）の牛肉販売を中心に飲食、ジャガイモ収穫、フラワーレンジメント体験など親子で楽しめる3つのエリアが設けられました。

牛の重量当てクイズのブースには、JA鹿児島みらい青年部畜産支部の千竈裕樹支部長が2頭の鹿児島黒牛を展示し、来場者は千竈さんから生後18ヶ月の「まつこ号」の体重のヒントをもらいながらクイズに挑戦していました。

生産者×鹿児島短コラボブースでは「野菜で野菜を楽しく食べる」をコンセプトに、女性農業者団体ポタジェファームと鹿児島女子短期大学の学生が共同で開発した鹿児島市内産の野菜を使った2種類のディップソース「ポタジェ ベジタブルベース」を販売しました。

また、50食限定で「ほっこり秋の彩りごはん」として秋の彩りピラフや2種類のディップソースを使った空心菜の豆乳スープと茹で野菜を500円で提供し、30分ほどで完売し大人気でした。



たわわ祭り開催

11月15日、Aコープ直売部会（伊敷・桜ヶ丘）は、Aコープ各店のたわわ祭りで新鮮な採れたて野菜を対面販売し、地元野菜の美味しさをPRしました。

Aコープいしき店では、正面入口に即売ブースが設けられ、Aコープいしき店直売部会の会員6人がシュンギクやダイコン、タカナ、カブなどの野菜を販売し、手軽に美味しく食べられる農家直伝の調理法を交えながら来店者との会話を楽しんでいました。

来店者は「いつも直売所で購入しています。生産農家の方のおしゃべりは勉強になるので対面販売は楽しみです。タカナの炒め物に挑戦してみます」と話していました。

また、AコープとMBCラジオ「たんぼ倶楽部」がコラボして作った「たわわ弁当」も数量限定で販売され、多くの来場者が販売前から長蛇の列を作り買い求めていました。



農機具展示会開催

11月13日から15日の3日間、第50回鹿児島県J A農業機械大展示会が都市農業センターで開催され、市内外から3742人が来場しました。

今回で50回目を迎える同展示会には、農機や資材の企業30社以上が出展し、最新鋭のスマート農機や大型機械から、鍬や鎌などの小物刃物、家庭菜園用農具、J Aグループで扱っている肥料や農薬などの農業用資材のほか、農業に携わらない人でもガーデニングや家庭菜園で利用できる小型の機械などアイデア豊富な道具も数多く展示・販売されました。

中には、大型機械の乗り心地を確かめる未来の後継者(子供)の姿もありました。

物販コーナーも賑わいをみせており、当J Aの女性部がふくれ菓子や加工品、フレッシュミズは、わらび餅を販売し、多くの来場者が試食を楽しみながら買い求めていました。



イオンモール鹿児島で旬のキャンペーン賑わう

12月3日と4日の2日間、イオンモール鹿児島島の花の広場で鹿児島市主催の「旬のキャンペーン」が開かれ、鹿児島市やJ Aなど関係者が地元産の安心・安全な農林水産物や農産加工品をPR販売しました。

同キャンペーンは、旬の農水産物の美味しさを地元の消費者に知ってもらい食べてもらいたいと毎年12月に実施しています。

会場の花の広場には、地元産の原木シイタケや葉物野菜、新シウガのほか、寄せ植え鉢の販売もあり多くの来場者が買い求めました。



また、当J Aのブースでは旬の果実である「桜島小みかん」を販売し、贈答用や人気の詰め放題コーナーも設けられ、心待ちにしていた来店者で賑わいました。



J A鹿児島みらいフェア開催

12月6日、2025おいどん市場与次郎館Present S J Aフェア第10弾「鹿児島みらいフェア」が開かれ、旬の野菜や桜島小みかんを買い求める来場者で賑わいました。

井手上組合長もあいさつし桜島小みかんをPRしました。

フェアでは、今が旬の桜島小みかんの化粧箱や詰め放題、青年部が作ったサツマイモの焼き芋、詰め放題、葉物野菜など農産物の販売や、郡元支店による餅つき体験、振舞いもあり多くの来場者で賑わいました。

また、ベジメータによる野菜摂取量測定会もあり、測定をした来場者には桜島小みかんやスプラウト、レタスなどがプレゼントされました。



営農経済に関する意見

■ 小規模な畑で作物を作っているが、最近病気になる農作業ができず困っている。農作業受託支援を行ってもらえないか。

【回答】 受託支援につきましては、大規模農家（桜島の果樹農家）について試験的に実施している段階であり、現時点でご要望にお応えすることはできませんが、他地域や小規模な場合でも支援できないか検討に入っているところです。

■ J Aの農業・生産資材は商系と比べて少し高い。もう少し安くする方法を考えてほしい。

【回答】 農業資材の価格は値上げ基調にあると認識しておりますが、四半期に一度は商系の価格調査を経済連と実施しております。また、今年度も価格高騰対策として予約購買の5%値引きを実施しております。引き続き、組合員の皆様のご要望にお応えできるよう幅広く検討していきたいと考えております。

■ 米の苗について、アキノマイの取扱量を増やしてほしい。

【回答】 経済連へ種もみを注文しておりますが、新品種のため1月にならなければ数量が確定しないと聞いております。数量を確保するよう努めてまいります。

■ 鳥獣害対策用の電気柵について、鹿児島市の補助事業ではソーラータイプの商品は現在対象外となっているため、補助対

象にしてほしい。また、J Aとしての補助対策はないのか。セット販売ではなく、部品販売をしてほしい。

【回答】 鹿児島市の補助事業につきましては、市より商品の指定があり、ソーラータイプは対象外となっている状況です。市とは令和4年度に連携協定を締結しておりますので、その中で農家の方からのご要望としてお伝えいたします。また、当J Aでは、電気柵のキャンペーンを実施し販売を行っております。部品販売につきましては、メーカーと連携し対応いたします。

■ 一部の購買店舗は週2回の隔日営業だが、来年以降はどうなるのか。また、今後金融店舗の再編計画はあるのか。

【回答】 購買店舗につきましては、本年度は隔日営業させていただき、来年度以降は2月末の実績をベースとし、地域や各店舗の実情を踏まえ検討してまいります。金融店舗の再編につきましては、合併後の再編計画に基づき実施してまいります。令和6年度の伊敷・谷山北の再編をもって、再編計画は完了しております。現在のところは、支店を再編する計画はございません。現在は15店舗体制となっておりますが、いかに組合員や地域の皆様にご利用いただけるか営業の強化を考えてまいります。

■ 気候変動で作物の生育に大きな影響が出ており、収量も減少している。雨の影響により、病害虫の発生が変化しているので、新たな作付け体系・防除体系を研究

し、示してほしい。

【回答】 鹿児島県や鹿児島市と連携して対応を行ってまいります。

■ 直売所の精算方法について、当初と計算内容が違うように思うが、どのような精算方式なのか。皆が納得できる精算方式を示してほしい。

【回答】 精算の状況を確認し、皆様にご納得いただけるよう検討を行い、総会等にご報告させていただきます。

お米問題に関する意見

■ 新米が出回りだしているが価格が高い。今後はどのような見通しなのか。政権が新体制となり方針も変わったが、生産農家を守る対策も継続的に検討してほしい。

【回答】 現在も続いている米価格の高騰は、令和5年産の不作が影響しております。食料安全保障など国の政策に関連する重要な部分ですので、今後本県J Aグループとしての要請をしっかりと政府へ陳情する活動を行って参ります。

■ 昨今の米価格高騰について、J Aとしての考えを聞きたい。

【回答】 昨年より流通等に課題があり、J Aの概算金も上乗せしております。直近のJ A全国大会において今後の予算も組まれておりますので、J Aとしても価格が安定するよう行政等に陳情を行ってまいります。

信用事業・ATMに関する意見

■ 仕事の都合等で他J AのATMを利用することがあるが、J Aが異なると振込手数料が発生する。J Aバンクとして統一し、手数料の一律化や無料化等を検討できないか。

【回答】 昨今の金利上昇と合わせて調達コストも増加し、ATMの費用負担について大きく見直しを図る必要がある現状です。J Aにとって手数料収入は大きな収入源ですが、各種サービスや手数料無料の措置は他行と比べても優遇されておりますので、何卒ご理解いただき、今後もご利用をお願いしたいと思います。

■ 高齢化が進んでいるが、行政等の指導によって集金業務が行われていない。J Aは地域に密接しており、他の金融機関とは違うので、J Aの良さを活かしたサービスを行してほしい。

【回答】 行政の監督指針により、集金や通帳お預かりもできない状況にあります。組合員訪問活動や地域貢献活動を強化し組合員の皆様との関係を密接にしていきたいと考えております。

■ 「フィッシングメールにご注意下さい」と資料にあるが、このような事案はどこの相談すればよいのか。

【回答】 まずはお近くの支店へご一報をいただき、職員にご相談いただければと思います。

■ 「来年度は年金友の会旅行に代わり、少ない負担金でご参加いただけるイベントを現在検討中」と資料にあるが、負担金無しのイベント等は検討できないのか。

【回答】 来年度は旅行に代わり、歌謡ショー等のイベントを計画しております。イベント自体の費用の他、会場までのバスの手配等が発生した際は費用が大きくなりますので、昨今の物価高を背景にご理解を賜り、ある程度の負担金についてお願いさせていただきます。

施設に関する意見

■ 南部経済センターの移転はどのような状況か。

【回答】 鹿兒島市より、来年3月までには移転に伴う営業保証金の概算額等を通知する旨の連絡を受けております。令和8年度に方向性が決まってくると考えております。

■ 田上支店を建替える場合、解体費用はいくら程なのか。

【回答】 田上支店は老朽化が進行しており、10月理事会でも早期に建替えを検討しなければならぬとの話が出たところであり、見積りは概算で約1億円かかる見込みです。

■ 桜島地区の新店舗を建築する際は、次世代の女性部会員を募るうえでも調理室を設置してほしい。

【回答】 新店舗については、桜島支店の経

営状況や建築資材の高騰などを踏まえ、慎重に検討を重ねてまいります。建設に關し具体的に進捗する際は女性部のご意見も取り入れさせていただきます。

■ 閉鎖した店舗など遊休施設(旧広木事業所、旧山田支店等)の今後の活用についてどのように考えているのか。

【回答】 不稼働資産ならびに賃貸中の資産について、10月理事会で改めて共有を図りました。今後売却を進める物件につきましては、「JA鹿兒島みらい管理地」と明示された看板を設置するなど流動化を図ります。なお、旧広木事業所につきましては、公民館としての活用についてご要望をいただきましたが、公民館は鹿兒島市の施設であり、市からの要請を待っている状況ですが、現在のところ動きはありません。また、旧山田支店につきましては、今後南部経済センターが区画整理によって移転する予定です。

財務・損益の状況に関する意見

■ 上期末事業利益がマイナスとなっている要因は何か。

【回答】 総合損益の要因につきましては、貯金金利上昇の影響が大きいです。また、ベースアップも行いましたので、人件費も膨らんでおります。下期につきましては、住宅ローンだけではなく来年度に繋がる金利商品へ取り組むとともに、時間外労働の圧縮など経費削減に努めてまいります。

■ 資料の損益欄に組合員数等のシミュレーションがない。若者の農業離れを危惧しているが、JAや農業者の未来のためにも、組合員や若い農業者を確保する取り組みとして、シミュレーション等も課題として記載したほうがよいのではないか。

【回答】 高齢化に伴って組合員数が減少し、後継者も少ない状況ですので、JAとしても行政等と連携協定を締結のうえ新規就農者支援を行っております。正組合員資格がある准組合員の方への正組合員化の促進、持続可能な農業生産、生産者育成に力を入れて取り組んでいるところであります。組合員数の推移についても注視してまいります。

■ 5年後シミュレーションについて、平成30年度に合併して以降、収益が右肩下がりである。理由は何か。

【回答】 合併して8年になりますが、経済事業は保有高の減少に伴って収益が減少しております。信用事業は低金利による運用環境が厳しい状況が続いておりまして、昨今では金利上昇に伴って貯金金利が上昇しており、上期末の実績では赤字という結果になりました。貯貸率を上げなければなりませんでしたが、40%前後での推移が続きました。中長期の計画では、積極的な運用によって収益を確保し、計画を達成してまいります。

■ 人員は足りているのか。足りていないように感じる。

【回答】 JA全体がギリギリの人員で運

営している状況です。職員の資質を向上させ、少ない人員でも効率的に運営できるように職員教育に努めてまいります。

お褒めの言葉

☆ 厳しい状況が続くが、役職員一体で頑張つて取り組んでいただきたい。

☆ 以前三祥館の職員が行った対応に利用者家族が非常に喜ばれ、感激された」という話を聞いたことがある。このような話も広報誌等に載せてほしい。

☆ 谷山支店は年金友の会活動の一環として、毎週グラウンドゴルフを実施しており、その中で支店職員が時折出席し、支店からのお知らせや事業案内等を行っている。コミュニケーションが取れていると思うので、今後も続けていただきたい。

その他にも多くのご意見をいただきました。全てを掲載できず申し訳ございません。



桜島大根

桜島大根は、江戸時代から栽培が続く鹿児島を代表する伝統野菜です。桜島大根は甘味が多く肉質がきめ細やかで辛味は少なく、やわらかくて味がしみやすいのが特徴で、煮れば煮るほど舌にとろけます。しかも形が崩れません。桜島大根には血管をしなやかにする「トリゴネリン」が豊富に含まれており、血管の伸び縮みをスムーズにすることで血液の流れを良くします。また、動脈硬化の予防に役立ち、狭心症や心筋梗塞、脳梗塞といった病気を防ぐことが期待されています。いつもの食卓に、今が旬のおいしくて健康的な桜島大根を積極的に取り入れましょう。

桜島大根の
まぜご飯

材料(4人分)

桜島大根…………… 300g
ひき肉(お好きなお肉で) 120g
卵…………… 2個
刻みネギ…………… 適量
ごはん…………… 2合
塩(炒り卵味付け用)…………… 少々



サラダ油…………… 適量
醤油…………… 大さじ2
酒…………… 大さじ2
☆ 砂糖…………… 大さじ1
みりん…………… 大さじ1

作り方

- ①桜島大根は皮もそのまま、太めの千切りにする。
- ②フライパンに油をひき、塩を少々加えた炒り卵を作って取り出しておく。
- ③同じフライパンでひき肉を炒め、桜島大根を加えてさらに炒め、しんなりしてきたら☆で味をつけ、炒り卵と刻みネギを加える。
- ④炊き立てのごはんに③を混ぜる。

桜島大根のさっぱり漬け



材料(2人分)

桜島大根…………… 300g
刻み昆布(乾燥)…………… 3g
砂糖…………… 大さじ2分の1
☆ 薄口しょうゆ…………… 大さじ2
酢…………… 大さじ2
唐辛子…………… 1本

作り方

- ①桜島大根は薄切りにする。唐辛子はへたを切り落とし、種を取り除いて2mmほどの幅に切る。
- ②ボウルに☆と刻み昆布を入れて混ぜる。桜島大根を加えて混ぜ、密着してラップし、冷蔵庫で1時間ほどおく。

桜島大根の
ポタージュ

材料(4人分)

桜島大根(皮をむいた状態) 200g
有塩バター…………… 10g
無調整豆乳…………… 400ml
塩…………… 小さじ2分の1
パセリ、ブラックペッパー…………… (お好みで)少々



☆ 絹豆腐…………… 150g
水…………… 200ml
顆粒コンソメ…………… 大さじ1

作り方

- ①桜島大根の皮を剥き、薄切りにする。鍋にバターを熱し、桜島大根を炒める。☆を入れ、絹豆腐を箸で適当な大きさに切り、10分加熱する。
- ②①が軟らかくなったら、ミキサーにかける。鍋に戻して豆乳と塩を加えて沸騰しないように弱火で加熱する。温まったら、器に注ぎ、お好みでパセリとブラックペッパーを振りかける。

今だけ限定！！

組合員デビューキャンペーン

2025年12月10日(水)～2026年2月25日(水)

期間中、JA鹿児島みらいの組合員に新規加入いただくと

JAのポイントカード「JADDOカード」ポイントが必ずもらえます



期間中に、1万円以上の出資で

JADDOポイント

1,000PT付与

JADDOカード
優待施設拡大中

※お一人さま1,000ポイントが限度となります
※ポイントの付与時期は令和8年2月下旬を予定しています

さらにうれしい特典もあります！

- ✓ JAの事業利用でJADDOカードの付与ポイントが2倍に!!
- ✓ Aコープ・おいどん市場のご利用でポイントが加算されます
- ✓ 厚生連病院(人間ドッグ等)で利用割引を受けることができます
- ✓ 当JAの葬祭場利用の際に割引を受けることができます



農業をしていなくても、組合員(准組合員)になれます

詐欺に合わないためのスマホ講座

第1回

JAバンクを装った詐欺メールが多発しています!!
 今月より3回シリーズで詐欺の見分け方をご案内します。

多くのケースは詐欺メールからJAバンクを装う偽の
 サイトへ誘導し、IDやパスワード・暗証番号等を盗み
 取り、不正に送金を行うフィッシング詐欺です。

JAがメールやSMSからIDやパスワード、
 暗証番号の入力を求めることはありません。

絶対に入力しないでください。



下記の内容で不安を煽るケースが
 多いです。ご注意ください!

- ❗ 利用停止のお知らせ
- ❗ 緊急停止のお知らせ
- ❗ お客様情報の確認について
- ❗ お取引目的等確認のお願い



大切な資産が奪われないよう、
 詐欺に注意しましょう。

不安をお感じになりましたら、
入力する前に本支店へお問い合わせください。

第2回では、具体的なメールの内容を
 お示しいたします。

不動産センターからのお知らせ

JR指宿枕崎線 坂之上駅徒歩9分		3K
賃料	50,000円	
内部リフォーム済み★ 駐車場2台付きです。		
物 件 名	上村貸家5号室	
所 在 地	鹿児島市坂之上6丁目 4-3	
間 取 り	和6 和6 和4.5 K4.5	
敷 金	3ヶ月	
駐 車 場	付無料（2台）	
構 造	木造	
占有面積	55.05㎡	
築 年 月	1986年3月	



賃貸物件、家・土地の売買、リフォーム
 (外壁塗装・屋根・瓦・内装・浴室・トイレ・
 台所等)のご相談承ります。
 お気軽にお問い合わせください。

「売却物件」(土地・住宅・賃貸物件)
 のご相談承ります。(無料査定・秘密厳守)
お気軽にお問い合わせください。

JA鹿児島みらい 不動産センター

鹿児島市東谷山2丁目22-23
 JA鹿児島みらい 谷山東部支店2階
 TEL 099-268-2263 FAX 099-260-9591
 E-mail tny.100-105@ks-ja.or.jp
 http://ja-kagoshimamirai.com/



読者からの

おたより



★おたより拝見しました★
JA鹿児島みらい組合長

★11月号の「みらい」を読みました。組合員からの主な意見・要望コーナーはJAの取り組み方が分かりとても参考になりました。自分と同じ意見の人には首をタテに振り納得しました。大変お役にたちました。次回も楽しみにしています

(釣りボウズ)

★お誕生日のお祝いの品届けてくださりありがとうございました。アートの広場の絵手紙みなさん上手ですね。羨ましいです

(さーちゃん)

★この度、年金振込をJAに変えて「みらい」11月号をいただき読ませていただいたら色々知らない事がありとても勉強になりました。JAに変えて本当に良かったと思います (小川町70代女性)

★諏訪神社のしめ縄づくりがありました。そろそろ正月ですね。昔は主人が参加させてもらっていたの今は聞くばかりです。夫婦ふたりでデイサービスを利用する年になりました。クイズを皆(娘たち)と考えて楽しいひと時でした

(シーちゃん)

★買い物帰りに「みらい」を入手しました。お楽しみクイズがある時は夫婦で

チャレンジしています。早く答えを出した方が勝ちです。楽しい時間をありがとうございました。今後ともチャレンジしたいと思います (どすこい)

★読者からのおたより欄に「タカオ兄ちゃん」名で載ったところ身内はもちろん、友人、知人、改めて活字の威力を知りました (タカオ兄ちゃん)

★11月号の表紙に孫と夫が載っていました。アグリスールに参加していたのですね。いつも楽しそつに参加しているようです。農業体験はなかなかできないのですが、このような参加企画があると孫もいい体験が出来ます。あと1ヶ月で新

年ですが来年もいい年でありますように。私の年でもあります(のんのばあば)

★子どもが宿題をする横でお楽しみクイズを解くことを楽しみにしています。わからない「カギ」を子どもに聞くことも子どもがスラッと答えると成長したなと思う時もあります。その後にじっくりと「みらい」を読み、旬を食べようを見て、これ美味しそつと親子で楽しみにしています。ただいまお弁当作りの日々、旬を食べようでお弁当の常備菜特集あったら嬉しいです。お弁当にも旬を取り入れたい母より (むーちゃん)

単位：頭・円 (税抜価格)

11月子牛セリ市成績表(売却のみ)		
	みらい計	畜連計
総頭数	103	383
総平均	618,835	619,394
めす	頭数	53
	最高	686,000
	最低	465,000
	平均	563,075
去勢	頭数	50
	最高	844,000
	最低	469,000
	平均	677,940

単位：頭・円 (税抜価格)

12月子牛セリ市成績表(売却のみ)		
	みらい計	畜連計
総頭数	120	410
総平均	667,017	655,710
めす	頭数	52
	最高	710,000
	最低	450,000
	平均	616,808
去勢	頭数	68
	最高	884,000
	最低	496,000
	平均	705,412

JA鹿児島みらいの概況 (2025年11月末)

正組合員数	5,073人
准組合員数	37,027人
総組合員数	42,100人
貯金残高	2,392億8千6百万円
貸付金残高	1,017億4千万円
長期共済保有高	5,225億9千4百万円

理事会だより

第9回(11月27日)

- ① 理事会承認新規貸出案件(2件)について
- ② 理事会承認貸出案件の条件変更について
- ③ 報酬審議会委員の委嘱について
- ④ 吉田南支店駐車場用地にかかる土地交換について
- ⑤ 令和7年度冬季賞与の支給について



正解者の中から抽選で10名の方に
農協共通商品券をお送りいたします。

応募方法

左下のハガキを切り取り、必要事項をご記入の上、

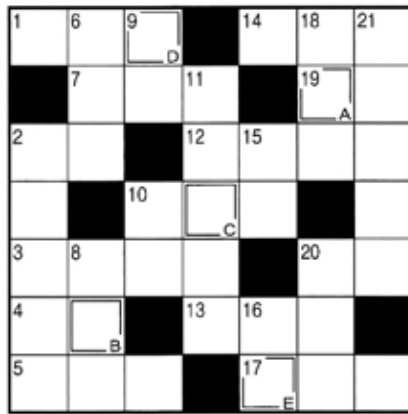
- ①支店窓口にお持ちいただくか、
- ②85円切手を貼ってポストに投函してください。

[締切] 2026年2月10日(火) 必着

クイズの答えにおたよりを添えて、どしどしご応募ください。身近な地域の話題・イラスト・絵手紙・写真などの作品もお待ちしております。

[おたより]クイズの答えにまつわるエピソードのほか、JAに対するご意見・ご感想、良かった記事など教えてください。

二重マスの文字をA～Eの順に
並べてできる言葉は何でしょうか？



A B C D E

⇒ヨコのカギ

- 1 正月に食べる、モチ入り汁物といえ
- 2 どんぶり焼きに挟み込まれているもの
- 3 おせち料理の定番の一品。卵が材料の一つ
- 4 交差——、及第——
- 5 右手が——、という人が多数派です
- 7 本を読み終えること
- 10 ガラガラとのどを洗います
- 12 旅立つ人の——に駅のホームまで行った
- 13 ワラや木やレンガの家を建てる童話があります
- 14 漢字で書くと百足。足の多い生き物です
- 17 椅子のこと。ロッキング——
- 19 アルカリと混ぜると中和します
- 20 焚くとよいかがおりが広がります

11月号お楽しみクイズ 当選者発表(敬称略)

- * 釣りボウズ(西谷山)
- * まさじあちゃん(平川町)
- * 一心太郎(清和)
- * NONNON(皇徳寺台)
- * 栗大好き(吉野町)
- * むーちゃん(吉野町)
- * のんのばあ(中山)
- * 山田のかかし(皇徳寺台)
- * 白拍子花子(宮ヶ浦町)
- * 毎日が草むしり(城西)



■11月号の答え

A ブ B ン C カ D サ E イ

- 21 単位はアンペアです
- 20 受験生が空欄に書き込んでいくもの
- 18 書初め大会で——に選ばれた
- 16 ダルメシアンは——模様の犬です
- 15 自分の兄弟姉妹の息子
- 11 歯ブラシにつけます
- 10 令和8年の干支です
- 9 牛、豚、鶏のものがよく流通しています
- 8 晴れかなあ、雨かなあ
- 6 鍋料理の締めにも使う麺
- 2 メレンゲを作るときに使う道具

↓↓タテのカギ

▼本誌へのご意見、身近な地域の話題、イラスト、絵手紙、写真など
お書きください。

バレー・ソフト 結果報告



JA鹿児島県役職員連盟が主催するバレーボール大会
(10月22日)、ソフトボール大会(11月24日)に職員
が参加し、他のJAと熱戦を繰り広げました。
なんと、ソフトボールは初優勝を飾りました!!



ペンネーム

ベンリでおトクな
JADDOカードが
LINE連携で
ますます
使いやすい！

ベンリ
いつでも
LINEでポイント
確認ができる！
おトク
LINEから
JAグループの
情報が届く！

まずはLINE友だち登録から！
カメラアプリやLINEアプリで読み取り、
友だち登録をお願いします！

LINE 友だち
募集中！

冬もJA**定期貯金**
キャンペーン 今年7年11月4日(火)～今年8年1月30日(金)

期間中、JAの店舗窓口で
定期貯金をお預入れいただくと、**金券が当たる！**

特賞 **選ぶ金券10万円分を**
「Nツアー旅行券」または「農協共通商品券」
ご希望の方は、「JAバンク」または「JAグループ」の窓口で抽選券を請求してください。

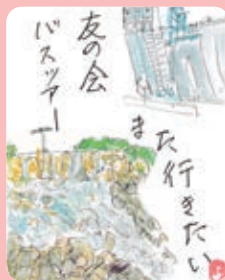
抽選で **30名様**に **プレゼント**

A賞 **農協共通商品券**
5千円分を
抽選で **400名様**に **プレゼント**

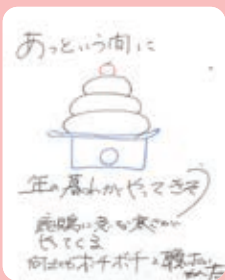
詳しくは最寄りのJAバンク窓口までお問い合わせください。 JAバンク鹿児島

アートの 広場

素敵なイラスト・絵手紙・写真をおくっていただきありがとうございます。全ての作品を掲載したいのですがスペースが限られているためご紹介出来ない作品もあります。ご了承ください。



ぼっこりん



まさじあんちゃん



まりちゃん



道男君



ペコリ



ヒロちゃん



マーちゃん



8人の孫のばあば



うば桜

郵便はがき

切手を貼って下さい。
又はJA窓口へ

8 9 2 0 8 1 7

鹿児島市小川町27番17号

JA鹿児島みらい本部

広報誌 1月号

「お楽しみクイズ」係

1月号 クイズの答え			
お名前		年齢	
住所	〒 —		
電話番号			

ご応募の際にご記入いただきました個人情報は本誌編集、抽選、商品発送以外の目的で
使用することはありません。本店、支店の窓口でも受け付けます。